

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス スマイルタ陽丘店		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 12日		～ 2025年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境や安全性	ご利用のお子様に応じて生活空間のレイアウトを変更したり、日々工夫を行っています。始業時と終業時に清掃を行っている。 お子様が安心して通所できるよう、生活かつ過ごしやすい環境を意識して、取り組んでおります。	お子様それぞれがわかりやすく過ごしやすい環境になるよう、職員間で情報共有を行い、今後も日々検討してまいります。 お子様の特性を十分理解した上で、それぞれに合った環境づくりができるよう、善処いたします。
2	支援内容の説明	ご家族様の意向を確認しつつ、納得の上で支援を受けることができるよう、それぞれの方に合わせ、根拠に基づいて丁寧に説明できるよう心がけています。	引き続き、ご家族様がわかりやすく、納得できる支援内容や安心して通所していただけるために、福祉サービス、事業所説明等に、努めてまいります。
3	意思の疎通や情報伝達	できる限りご家族様のご意見をお聞きできるようにお時間を調整させていただき必要に応じてSNSやお電話、直接お話を聞かせていただいております。 お子様の意思決定を尊重し、自ら選択できるよう分かりやすいツールを使っている。	ご家族様のご要望に応えらえるよう連携をより強固に行い、迅速に適切に対応できるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全体的に児童に寄ったプログラムが多いと感じる。	児童発達支援のお子様や要配慮が必要な児童が多く、全体的な活動が児童発達支援の寄ったプログラムが多くなってしまっている。	同じ活動内容でも児童が楽しめるよう、工程を増やすなど意識的に差別化したプログラム内容になるように善処いたします。
2	地域の他のこどもとの交流、保護者会や研修などの機会がない。	引き続き需要をいただいております、取り組むことがございました。	当事業所では行っていませんが、社内で検討を行い、本社での地域の方を招待してのイベントを実施しており、段階的に地域の方々と活動していけるように善処いたします。
3			